

2024年9月27日

各 位

会 社 名 代 表 者 名 コード番号 問い合わせ先

スター精密株式会社 取締役社長 佐藤 衛 7718 東証プライム 常務取締役 開発本部長 笹井 康直

TEL. 054-263-1111

## メディカル事業への参入検討開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、成長戦略の一環としてメディカル事業への参入の検討開始を決定しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

## 1. メディカル事業参入検討の背景

当社グループは、『2030年の目指す姿』の実現に向け、『2022-2024 第一次中期経営計画』を推進しており、既存事業の拡大および新規事業の創出を図るため、積極的に経営資源を投入しております。

このような状況のなか、当社が創業以来培ってきた精密加工・組立技術および高精度位置決め制御技術を基盤に、医療機器関連のスタートアップ企業への出資を行うと同時に、新たにメディカル事業への参入の検討を開始しました。

医療機器産業は、世界的な高齢化社会の進展や技術革新により期待が高まっている有望な分野であり、世界主要産業成長率において医療機器市場は5.7%(※1)と持続的な成長が期待されております。当社はこの新たな成長機会のなかで社会に貢献しながら新規事業の創出を図っていきたいと考え、オープンイノベーション活動の一環として、本年6月にはマイクロサージャリー(※2)を支援するロボットを開発するF. MED株式会社に出資を行いました。また、同年9月には独自の技術でロボットの関節等に使用する小型・高トルク減速機(※3)およびロボットの先端に取り付ける高精度ハンドを開発している株式会社ミューラボへの出資を行いました。

これらスタートアップ企業への出資を新たな成長機会と捉えて、メディカル事業参入の検討を本格化させ、当社が保有する技術や知見等を活かして出資先とのシナジー効果を最大限に発揮し、社会の持続的発展に貢献するとともに、企業価値の持続的な向上に取り組んでまいります。

- ※1 出所「経済産業省 医療機器産業ビジョン研究会第一回WG みずほ銀行資料より」
- ※2 マイクロサージャリーとは、直径1mmに満たない血管や神経などを、手術用の顕微鏡や微細な手術器具を使用して縫い合わせる手術の技術です。細かな作業を行う医師には手振れの制御や繊細な手技が要求され、習得が困難という技術的な課題があります。
- ※3 減速機とは、歯車でモーターの回転速度を下げることにより高いトルクを得る装置です。減速機を使用することによって小型モーターでも大型モーター同様の大きなトルクを得ることができるため、小型・高トルク減速機はロボットなどの小型化に貢献する技術となります。

## 2. 出資先情報

会社名	F. MED株式会社	株式会社ミューラボ
代表取締役	下村 景太	伏見 雅英
会社設立	2021年 3 月	2015年4月
資本金	308百万円	150百万円
所在地	福岡県福岡市	福島県福島市
事業内容	マイクロサージャリー 支援ロボットの開発	小型高トルク減速機および 電動グリッパの開発・製造・販売
出資比率	8.8%	7. 7%

## 3. 業績に与える影響

本件による2024年12月期の連結業績に与える影響は軽微であります。